2024 年 9 月 27 日
株式会社日本医薬総合研究所

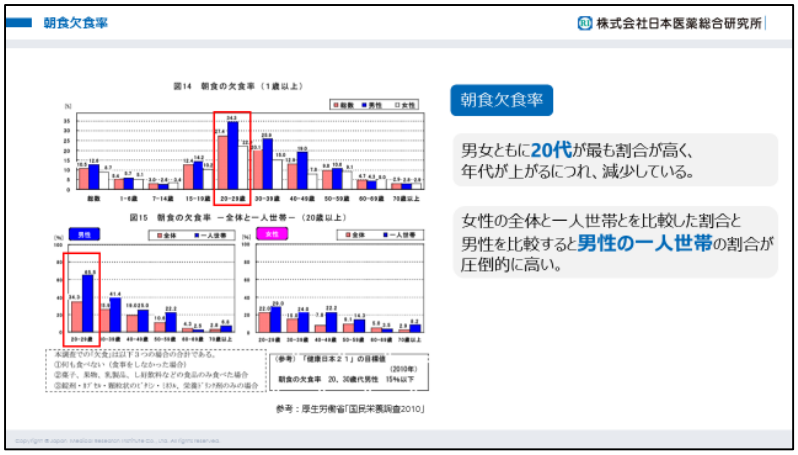
健康社会の実現を目指す企業として管理栄養士による朝食欠食率改善講義を実施

株式会社日本医薬総合研究所（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋爪 敦弘、以下：日本医薬総合研究所）は、国の健康課題ともなっている「朝食欠食」の改善取組みの一つとして、社内の管理栄養士による従業員向けの啓発を行いました。

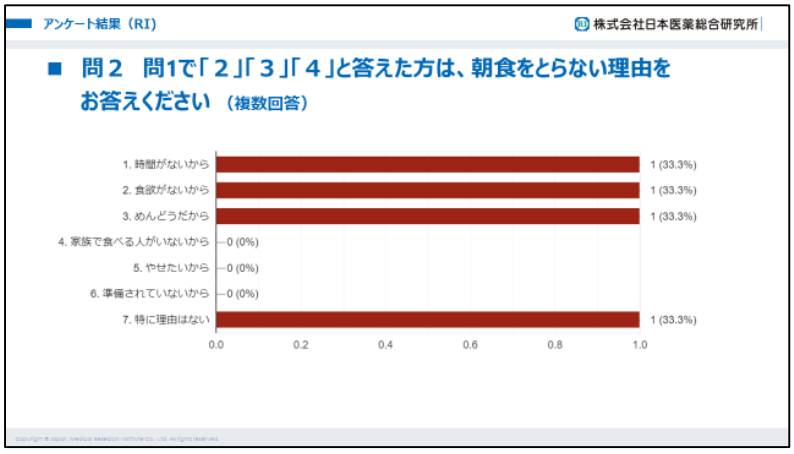
実際に全従業員に現在の健康状態・生活について実態調査（アンケート）を行い、得られた回答から課題を提示し、朝食欠食の改善・朝食を取るメリットについて 2 回に渡り、講義を行いました。
また、管理栄養士ならではの専門的な知識も取り入れ、朝食のみならず 1 日に必要な栄養素や運動習慣の大切さについても紹介いたしました。
今後も定期的に講義を行う予定です。

【朝食欠食率の課題と摂るべき食材】※一部抜粋（PDF）

▼国での朝食欠食率について課題



▼朝食を取らない理由として
「時間がない」「食欲がない」「面倒」などの理由が挙げられた。

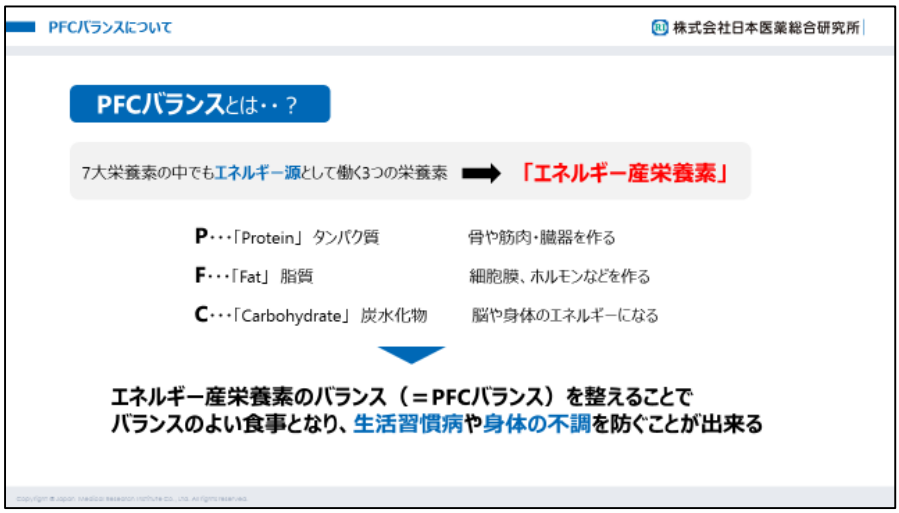


▼朝食欠食に繋がる理由を改善するための朝食提案

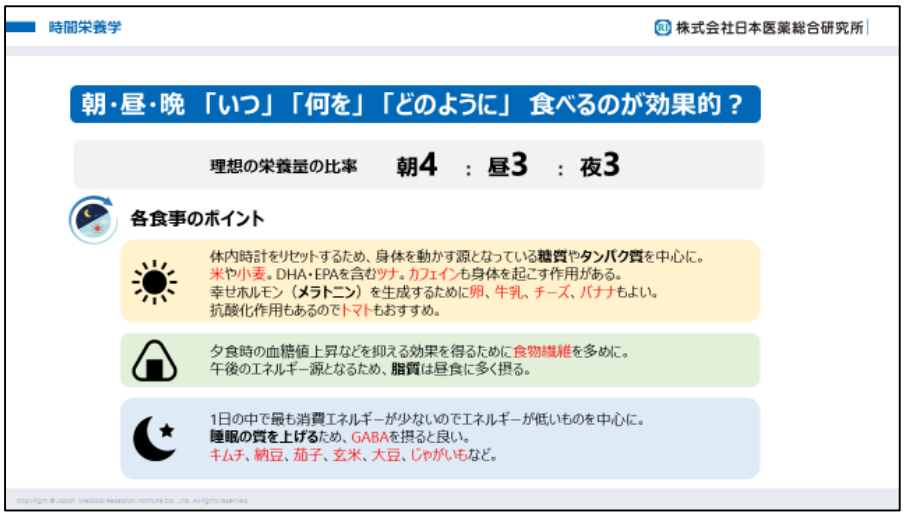


朝食講義の第一弾を踏まえ、聞いたことがなかった用語や内容についてさらに詳しく聞きたいなどの要望があり第二弾を実施。

▼PFC バランスを初めて聞いたという方が多く、よりイメージしやすく説明。
最近の流行を取り入れた。







日本医薬総合研究所は、これからも患者さま本人・ご家族、医療従事者、製薬会社など、医療に関わる方々の課題解決につながるサービスを提供していきます。

【株式会社日本医薬総合研究所について】 https://www.jpmedri.co.jp/

日本調剤グループ各社を通じて培った医療情報資源を基に、医薬業界の健全なる発展、成長に寄与し、国民生活の向上に資する価値ある情報サービスを提供するために 2012 年 1 月に発足しました。製薬・ヘルスケア企業、医療機関・保険者さま・保険薬局からのさまざまなニーズに応えるため、処方箋情報・レセプト情報をはじめとする各種医療ビッグデータを基盤に、「医療の質の向上」、「医療費の適正化」、「国民の健康寿命の延伸」といった日本全体の医療課題に貢献してまいります。

【日本調剤グループについて】 https://www.nicho.co.jp/brand/

日本調剤グループは、すべての人の「生きる」に向き合う、という揺るぎない使命のもと、調剤薬局事業を中核に、医薬品製造販売事業、医療従事者派遣・紹介事業、情報提供・コンサルティング事業を展開する、多様な医療プロフェッショナルを擁したヘルスケアグループです。医療を軸とした事業アプローチによる社会課題解決を通じて持続可能性を追求し、すべての人の「生きる」に貢献してまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社日本医薬総合研究所
TEL：03-6810-0812　FAX：03-3457-2720
E-mail：soken-info@jpmedri.co.jp